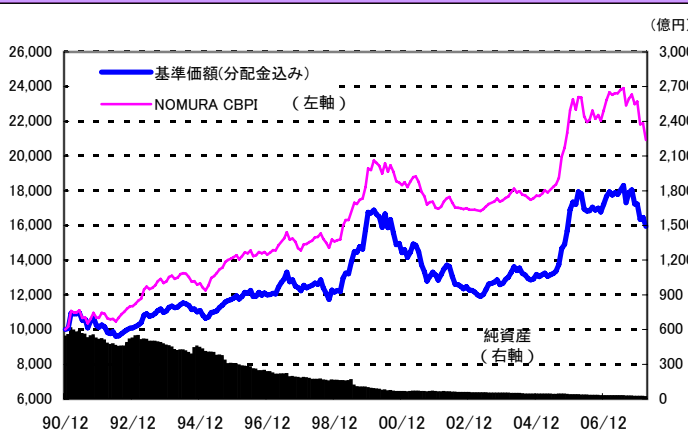


運用実績

2008年3月31日 現在

運用実績の推移

(1990年12月末日 = 10,000として指数化: 月次)



・上記の指数化した基準価額推移、および右記の収益率は、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、収益率は異なります。
・基準価額の推移は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を指数化して表示しております。

基準価額※ 10,218円

※分配金控除後

純資産総額 14.4 億円

- 信託設定日 1988年4月15日
- 信託期間 2008年4月14日まで
- 決算日 原則4月14日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

期間収益率

期間	ファンド	NOMURA-CBPI
1年	-10.2%	-11.1%
2年	-5.7%	-5.4%
3年	6.4%	5.1%
5年	5.9%	4.4%

収益率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
2年～5年の収益率は年率平均(複利ベース)

分配金(課税前)の推移

2007年4月	90 円
2006年4月	150 円
2005年4月	20 円
2004年4月	80 円
2003年4月	50 円

設定来	42.3%	79.5%
-----	-------	-------

設定来累計	3,250 円
-------	---------

設定来 = 1988年4月15日 以降

※NOMURA-CBPIは設定月の月末以降の累積収益率を表示しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2008年3月31日 現在

資産・乖離率別配分	
資産	純資産比
乖離率20%未満	2.6%
乖離率20%以上	13.8%
転換社債等計	16.4%
その他	83.6%
合計	100.0%

業種配分	
業種	純資産比
電気機器	7.7%
小売業	2.2%
輸送用機器	1.9%
情報・通信業	1.6%
建設業	1.4%
その他の業種	1.7%
その他	83.6%
合計	100.0%

・業種は東証33業種分類による。

組入上位銘柄

2008年3月31日 現在

銘柄名	業種	純資産比
第20回 シャープ 転換社債型新株予約権	電気機器	6.0%
第3回 スズキ 転換社債	輸送用機器	1.9%
第10回 日本電気 転換社債	電気機器	1.7%
第7回 CSKホールディングス 転換社債	情報・通信業	1.6%
第3回 大明電話工業 転換社債	建設業	1.4%
第9回 丸井 転換社債	小売業	1.4%
第5回 愛知製鋼 転換社債型新株予約権付	鉄鋼	1.0%
第5回 平和堂 転換社債型新株予約権付社	小売業	0.8%
第2回 キッセイ薬品工業 転換社債	医薬品	0.7%
-	-	-
合計		16.4%

組入銘柄数

転換社債等: 9 銘柄

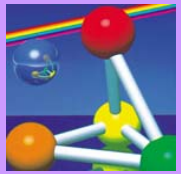
・業種は東証33業種分類による。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
(社)投資信託協会会員/(社)日本証券投資顧問業協会会員



ファンドの特色

- 内外の転換社債等を中心とする公社債に投資し、信託財産の成長と安定した収益の確保を目標として運用します。
- 転換社債等への投資により、売買益などの獲得をはかり、内外の公社債への投資により、利子収入の確保をはかります。
 - 転換社債等の組入れにあたっては、利回り、償還条件、株価との関連のほか、当該発行企業の収益性、成長性および安定性などを総合的に勘案して銘柄の選定を行ないます。
 - 当面は、株価水準、金利水準を考慮しながら投資環境に応じて乖離率[※]を参考に、株価連動銘柄と利回り銘柄のウエイトを変更します。

[※]乖離率とは一般に、株価から計算された転換社債等の理論価格と、実際に流通市場で取引されている転換社債等の価格(時価)との差をいいます。
- NOMURA-CBPIをベンチマークとします。
 - NOMURA-CBPIは野村證券株式会社金融経済研究所が発表する指数で、東京証券取引所に上場されている全ての転換社債等の時価総額加重平均によって算出され、1983年12月末を100として日々公表されています。
 - [※]NOMURA-CBPIに関する著作権、およびその他知的所有権は、野村證券株式会社に帰属しております。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

ファンドは転換社債等を投資対象としますので、組入転換社債等の転換等対象株式の価格下落や金利変動等による組入転換社債等の価格下落、組入転換社債等の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。
[※]詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成20年4月14日まで(昭和63年4月15日設定)
- 決算および分配 年1回の決算時(原則4月14日。同日が休業日の場合は翌営業日)に分配方針に基づき分配
- お買付価額 買付申込日の基準価額
- お買付単位 1口以上1口単位(当初元本1口=1万円)
- ご換金価額 換金申込日の基準価額
- 課税関係 原則として、収益分配時の普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額に対して課税されます。

【当ファンドに係る費用】

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

◆ 申込手数料	お買付価額に2.1%(税抜2.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額を、お申込時にご負担いただきます。 [※] 詳しくは販売会社にご確認ください。
◆ 信託報酬	ファンドの純資産総額に年0.5985%(税抜年0.57%)以内(平成19年12月21日現在年0.5985%(税抜年0.57%))の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 [※] 上記の信託報酬率は運用実績に応じ、年±0.0315%(税抜年±0.03%)の範囲で加減されます。
◆ 信託財産留保額	ありません。
◆ その他の費用	組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、監査費用、外国での資産の保管等に要する諸費用等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 [※] これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

[※]詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「費用・税金」にてご確認ください。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
 ★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時(半日営業日は午前9時～正午)
 ★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社
 [ファンドの運用の指図等]
 <受託会社> りそな信託銀行株式会社
 [ファンドの保管、管理業務]

(2007.12.21)

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 (社)投資信託協会会員 / (社)日本証券投資顧問業協会会員